

糸田町議会だより 第25号



▲4月2日撮影(中元寺川沿い)

入学前に初めてのランドセル。双子ちゃんデパシャ!!



3月定例会 おもな内容

- 令和2年度の一般会計予算 …… 2～3P
- 一般質問(町政を問う) …… 4～9P
- 委員会審査 …… 10～11P
- まちはどうなっしようと …… 13P

令和2年度当初予算(2～3ページ)をよく見てね!



奨学金給付金 504万円

独自の給付型奨学金2名を
含んだ予算

町単独で創設したんだよ。
市郡の奨学金5名分は、
いままでどおりあるよ。



町営住宅管理 工事請負費

- ▶ 雨漏り補修 約155万円
- ▶ 空家家屋補修 約1,020万円
- ▶ 補修等工事費 約902万円
- ▶ 老朽化家屋補修 約505万円

いろいろな工事は、
新型コロナウイルスの
関係でちょっと延びるかも…



宮床団地建設事業費 宮床団地D棟建設に関わる事業費

完成は令和
3年の予定
だよ～



令和2年度 約3億4,768万円
令和3年度予定 約3億2,480万円
事業総額 約6億7,248万円

町民体育館等統合文化施設(仮称) 建設事業費 文化会館、町民体育館等の複合施設建設事業費

完成は令和
4年の予定
だよ～



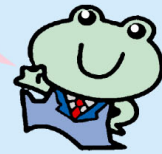
令和2年度 約14億8,275万円
令和3年度予定 約8億6,147万円
事業総額 約23億4,422万円

高齢者の安全運転対策

自動車急発進防止装置整備費補助金
(後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置)
100万円
上限を2万円とする
整備費補助金



総務課で
受け付け
ているよ



土木工事費 2,800万円

打越、上糸田、真岡の道路
工事等

橋梁点検調査業務 委託料 502万円

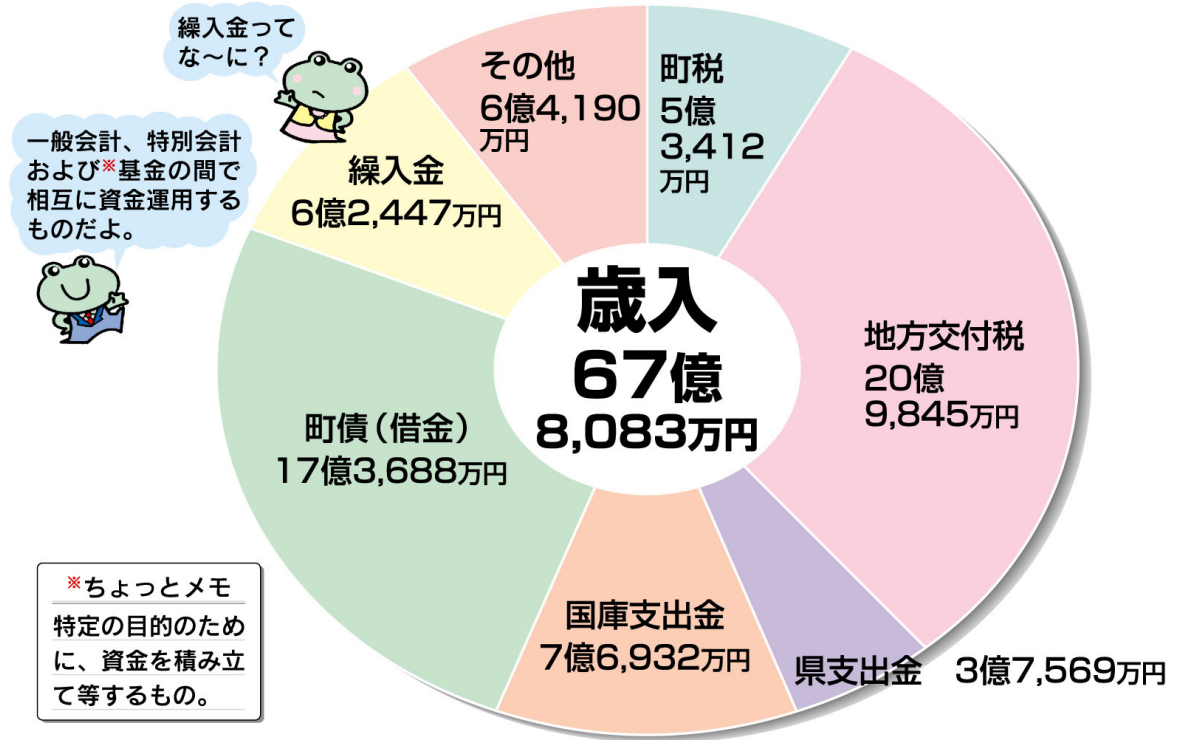
町内16カ所の橋梁点検



町内の橋の
安全点検!!

令和2年度の一般会計予算はこれだ

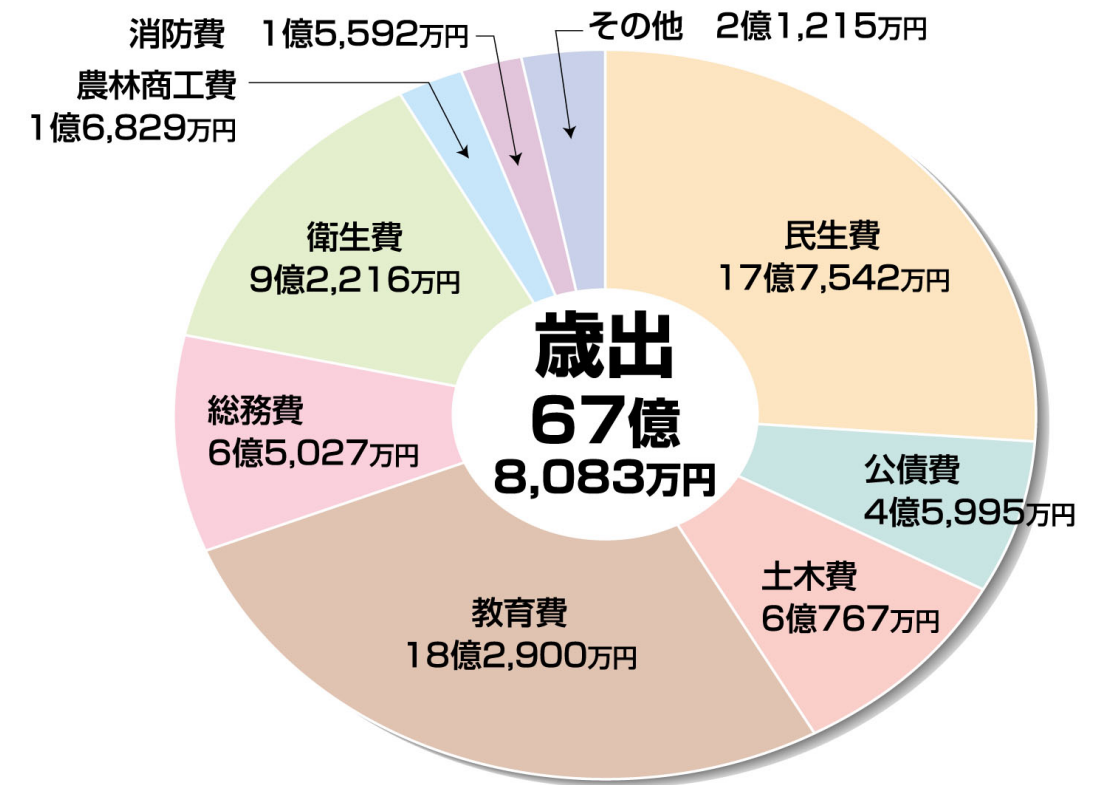
グラフで見る令和2年度一般会計予算



3月議会定例会は、3月5日から17日までの13日間の会期で開かれました。

町提出議案は26件で、条例制定、条例一部改正、補正予算、令和2年度一般・特別会計などを審議しました。

令和2年度一般・特別会計予算など6会計については、各常任委員会に付託し、集中審査しました。



町政を問う!!



たけだ てるみ
竹田 照美

問 建設業の許可、見積もり単位を問う

答 随契の見積もり単価は、県の単価表等を使いながら適正をおこなっている

問 解体業の許可はあるのに指名に入らないとの町民から声があるが、どのようにしたら指名に入るか建築土木、管工事の中に解体業の許可はあるのに入札に参加できない、こうい

答 町長

随契の見積もり単価は、県の単価表、または国が指定している民間の会社の単価表を使いながら適正におこなっている。ただ冊数の問題とかは、今後十分指導しながら、また必要部数は手元に置いておくように指導していく。

答 土木課長

糸田町では現在、土木、建築部門での入札並びに随意契約をおこなっている。

業者もいる。

問

年々単価が変動している中で、赤字が出るような工事発注は、町内業者の育成にもつながらない、事業課の場合、福岡県からの単価表、または建設物価本が何冊あるか。

年々単価が変動している中で、赤字が出るような工事発注は、町内業者の育成にもつながらない、事業課の場合、福岡県からの単価表、または建設物価本が何冊あるか。

問

行政区の街灯問題について問う

答

行政区は一つのセットを単価として、維持管理と電気代の負担をしている

問 近ごろ行政区では隣組の脱退者が増えている。隣組に加入している方に聞くと、年金暮らしで収入が少ない。区費、組費も払えない。行政区の行事にも参加しなくても参加できない。高年齢者がほとんど。行政としては、もうそろそろこの状況を見直す時期にきているのでは。また、行政区の街灯も隣組一軒一軒、お年寄がためて払うようにしているのではないか。

答 総務課長

契約自身は行政区との契約になっている。ただ、それにかかる費用というのは、当然、行政区のほうは各区費等を住民から徴収した



上で、その中から、一部その街灯代という形で支払っている。

答 福祉課長

従来、行政区を一つの単価として、維持管理と電気代の負担をお願いしている。それぞれが管理する個別の街灯の位置は、すべて図面に落としした上で、福祉課において全体的な把握をおこなっており、設置基準等についても要綱等で定めている。

3月定例会では、5人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。
質問と答弁を要約した内容は5ページから9ページです。

竹田 照美 (5ページ)

- 建設業の許可、見積もり単位を問う
- 行政区の街灯問題について問う
- 今後の透明性のために、最低制限価格2通の取り扱いの検討を
- 東部環境衛生施設は変化するたびに町民報告してほしい

小嶋 康子 (7ページ)

- 「誰ひとり置き去りにしない」SDGs推進
- 高齢者のごみ出し支援
- 新型コロナウイルス感染拡大防止策
中学校受験生への配慮

中原 詔蔵 (8ページ)

- 保育所と、学童クラブの受け入れを問う
- 学童クラブ施設の問題について問う

山田 陽一 (6ページ)

- 新型コロナウイルス感染症対策
- 新宮床団地住民の駐車場確保について

※一般質問／

議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、要約したものを掲載しています。

松瀬 征行 (9ページ)

- 糸田町立病院として残す考えは
- 病院の財政再建と建てかえについて
町長は考えをはっきりさせることが重要だ

執行部	総務課	地域振興課	住民課	福祉課	税務課	建築課	土木課
	教務課	町立緑ヶ丘病院					

般 質 問

町政を問う

これも 質問

問

東部環境衛生施設は変化するたびに町民報告してほしい

答 町長

大きく変わった時点で広報等を通じて説明責任を果たしていきたい

問

今後の透明性のために、最低制限価格2通の取り扱いの検討を

答 町長

適時監査委員の指摘等あればそこで公表することはやぶさかではない



こじま やすこ
小嶋 康子

問 持続可能な社会を子どもに残せていけるのかということで、国連で5年前に採択され、17の目標が掲げられている。大ざっぱに言うと、目標1から6は人間生活に必要な基本的な事柄、7から12は経済活動や社会

のあり方、13から15は環境を扱っている。16は国や司法機関などが信頼できるものであるように、17はすべての目標をみんなで協力して達成するために、幅広い連携を呼びかけている。糸田町も貧困対策、環境など関連する事業があると思う。ひきこもり

答 町長 糸田町まち・ひと・しごと創生総合戦略の項目を見ると、SDGsの理念が結構入っている。

令和2年度の、第2期の地方創生総合戦略および、第5次の総合計画後期計画の策定を予定している。SDGsの概念とを組み合わせながら進めていきたい。

問 「誰ひとり置き去りにしない」SDGs推進

答 総合戦略および総合計画に組み合わせる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう
16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう			

答 総務課長 予防対策、初動体制について。町の関係各課で検討をおこない、住民に対する周知や予防に関する決定等を協議し、特に小中学校および保育所で連絡通知により感染対策について

答 教務課長 小中学校は、手洗い、うがいなど、基本的な感染症対策の徹底。3学期の修了式は実施しない。田植祭は、本年度は中止。

答 総務課長 祇園祭の開催は今のところ未定。※議会後、中止が決定

問 新型コロナウイルス感染症の予防対策をどのようにおこなっているのか。町内者のウイルス感染者が発生した場合の対応。今後の町行事の実施。3月15日は田植祭、5月は祇園山笠があるがどういう取り組みをしていくか。

答 総務課長 町主催の行事は、3月中は基本的に中止。小中学校の卒業式等は、短時間に終わらせるようおこなう。町主催でない事業は自粛を要請していく。

答 職守課長 注意喚起の放送をおこなっている。面会者は、マスク着用、熱を計り、熱のない方は許可。職員の中で熱が出た場合は、休んで患者との接触を避ける。患者で疑いのある方が出た場合は、保健所に連絡して指導を仰ぐ。



やまだ よういち
山田 陽一

問 新型コロナウイルス感染症対策

答 感染症に関する対応をホームページに記載

答 福祉課長 保育所は、発熱がある場合は登園しないように、保護者に協力を求める。保育士は、マスク着用を義務づけ。学童クラブは感染拡大を防ぐ為、家で過ごしていただくことを基本として、それが困難な場合には、長期休暇同様に受け入れている。子育て支援室は、3月3日より閉館している。ただし、育児に対する質問や相談等は電話等で個別に対応している。

町政を問う

問 新宮床団地住民の駐車場確保について

答 6棟完成後余剰地ができれば検討も可能

問 駐車場以外に駐車されている状況を把握

答 建築課長 一戸に対して一区画確保を原則としている。新団地全6棟が完成すれば、余剰地ができ、駐車場整備の検討も可能と考える。

しているのではないかと。今後、問題解決策として増設が必要と考える。敷地面積は限られているので立体駐車場の整備や近隣の町有地を駐車場として整備したらどうか。住民だけではなく、外来者等も考えて、住宅環境を整備していくべきではないか。



問 高齢者のごみ出し支援

答 前向きに検討していきたい



問 足腰の衰え、身体的な理由でごみ出しが困難な高齢者、障がい者がいる。また、ごみ出しの分別ルールが理解しにくい部分もある。この支援で住んでいる

付税措置がされている。初期投資も補助の対象になっている。単身でゴミを運べないという方については、糸田町の場合、家のそばでの回収ということで緊急性がなくてもいいが、団地においては、一人でごみを出せない人もいます。聞いていますので、そういう方については、このごみ出し支援策を利用できたらいいかと。

問 高齢者のごみ出し支援は特別交

答 町長 高齢者のごみ出し支援は特別交

申請、認定基準をどうするか、今後、制度設計も要るので前向きに検討していきたい。



これも質問

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止策

答 町長 受験者に対して3日間出校させて勉強面接指導をしている



まつせ まさゆき
松瀬 征行

問
(1)

町立病院の建てかえに対する病

問

糸田町の、医療の中心的な役割を果たす町立病院の問題を問う。

問 糸田町立病院として残す考えは

答 町立病院が生き残れるのか英知を働かせ検討する

町長は歴代町長と同じ考えか。

糸田町の宝、それを支えたのがお年寄り、子どもとお年寄りに優しい町づくりの政策と理解している。

問
(2)

町民の生命を守る役割について。

歴代町長は、子どもは糸田町の宝、それを支えたのがお年寄り、子どもとお年寄りに優しい町づくりの政策と理解している。

答
職責

運営審議会等、何度となく開催をし、病院経営改善しないと、国に建てかえ等申請しても国から認可が出ない。病院の経営改善に努める。

院運営審議会の進捗状況について。

問
(3)

病院再建の取り組みについて。

答
職責

病院の経営改善に向けて、看護基準を15対1から13対1に変更。ボイラー運転の資格のいらない電気に切りかえて、2名の委託費削減。漏水修繕で水道代の削減。消耗品の納入単価の見直し、医療機器の精査や雨漏り、配線・壁の色塗り等は、院長と職員で修繕し費用削減しているが、経費削減には限界がある。

問
(4)

町長の病院に対する考えについて。

町内にも病院があるが入院できる施設はない。現在、新型コロナウイルスの蔓延で、本町に感



なかはら しょうぞう
中原 詔蔵

問 保育所と、学童クラブの受け入れを問う

答 東西合わせて216名と学童クラブは、117名である

問

早春を迎える季節となり、この季節になると、ピカピカ新一年生が小学校に入学し、同時に集まっていく園児、児童、生徒もいるわけで、このように教育環境がさま変わりする季節であると思う。

答
職責

来年度の入所にあたり、東が107

名、西が109名、東西合わせて216名の申し込みがあった。

問

施設は、昭和53年度に建設された築40年を超える施設耐震調査の問題もあるが、まさに老朽化した施設だと考

答
職責

える。施設の建設については、国、県の補助金制度も活用でき、施設の建てかえの調査、研究を、将来の子どもたちのために真剣に取り組んでもらいたいと思う。このことについて問う。

答
町長

施設は、新耐震基準設

助額等について、お答えする。

問

施設は、昭和53年度に建設された築40年を超える施設耐震調査の問題もあるが、まさに老朽化した施設だと考

える。施設の建設については、国、県の補助金制度も活用でき、施設の建てかえの調査、研究を、将来の子どもたちのために真剣に取り組んでもらいたいと思う。このことについて問う。

問 学童クラブ施設の問題について問う

答 施設の状況と補助額等についてお答えする

答 財政状況も勘案し、建てかえの時期は検討したいと考えている



定前の建物で、外壁崩落のおそれがある部分については、既に撤去しているが、大きな地震等に対応できないのが現状である。新たな施設を作る際は、糸田町公共施設等総合管理計画において、他施設の複合化を検討する旨が記載されている。

補助金については、国、県が3分の1ずつの補助になっており、それぞれ上限が2,746万5,000円に設定している。

学童クラブ施設が、老朽化していることは承知している。糸田町の財政状況だが、複合施設の問題、宮床団地の問題、また文教施設も老朽化していることで、課題山積している。

基本的と同じ。加えて町民憲章の郷土を愛し、心安らぐ町づくりをモットーに政策振興していく。

答
町長

平成28年度から令和2年度まで5カ年計画を立て、町から5年間で町立病院へ1億3千万円の増額繰り出し、平成29年に2億5千万円の貸付等で財政再建に向け支援している。



これも質問 **問** 病院の財政再建と建てかえについて町長は考えをしっかりとらせることが重要だ **答** 議員や住民の意見を聞きながらどうしたら生き残れるのか検討する

町政を問う

町政を問う

総務文教振興常任委員会

総務文教振興常任委員会とは…

主に、総務課・税務課・地域振興課・教務課に関する事項を審査調査します。

糸田町部落差別の解消の推進に関する条例

説明 部落差別の解消の推進に関する法律の理念にのっとり、部落差別は許されないものであるとの認識の下、重要な課題である部落差別の解消に関し必要な事項等、所要の規定を整備するため、新たに条例を制定するもの。

子ども暴追隊制服購入費 約70万円

Q 暴力等追放町民大会に関しては、行事の形態変更を含めアイデアを出してもらいたい。子ども暴追隊制服購入についても、どんな行事にでも対応できるデザインを検討してもらいたい。

A 意見を参考にして検討していきたい。



避難所への案内標識 約110万円

説明 各避難所への誘導するための標識を設置するもの。

Q 標識は日本語だけか。標識の表示内容をよく考えてほしい。また、標識の示す避難所の優先順位がわかるようにできるか。

A 英語までは表記する予定。指摘の部分はよく検討して対応する。



△ 東部避難所(大熊)

教師塾講師謝金 100万円

説明 教育の鍵は、教師力にある。グローバル化や急速な技術革新等、このような社会において教育はこれまで以上に重要になる。教師力を高めるためには、行政も人材育成に責任を持つことが必要であるとの見地から、田川市郡の小中学校の教諭をスペシャリストとしてだけでなく、ゼネラリスト(広範囲に様々な知識、技術、スキルを有する人)として育成することを目的に田川教師塾(鴻志塾)を令和2年度(初年度事務局)から開講し、糸田町が中心となり、教師力の向上に努める。

Q どんな内容で、どのような講師を考えているのか。

A 法律等広範囲な講師、8市町村で取り組み、10講座を予定している。



備品購入費(金山あじさい園用動力噴霧器購入) 70万円

動力噴霧器とは、ガソリンや電気などの動力を用いた液体などを散布する機械だよ。

Q 動力噴霧器を購入したら使用するのは職員か。

A 職員を予定している。

要望 一般町民や職員のボランティアでおこなうことに限界もあり、危険であることから、委託等についても検討してみてはどうか。



建設厚生常任委員会

建設厚生常任委員会とは…

主に、住民課・福祉課・建築課・土木課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

糸田町敬老祝金条例の一部を改正する条例

説明 現状88歳で3万円、99歳で5万円の敬老祝金を、88歳で1万円、100歳で5万円と改める。

Q 周知不足で時期尚早、性急すぎるのではないか。

A 苦渋の決断で、段階的というのも一応原課とも議論はしたが、地域福祉基金が底をついたということも理由のひとつ。



※委員会では賛否あり、採決の結果、賛成少数で否決された。

下田川清掃施設組合 負担金 約1億5,010万円

ごみ・し尿・埋立処理 施設建設事務委託負担金 約9,285万円

説明 下田川清掃施設組合(ごみ・し尿処理)の負担金。また、東部環境衛生施設組合での処理施設建設事務委託料。



町有物件維持管理委託料 約201万円

説明 シルバー人材センターへの町有地草刈委託料。

要望 町内業者の育成にも力を入れてほしい。



農道補修および水路浚渫 工事等 2,155万円

説明 ため池の堤体工事、水門ゲート取替工事等。

赤ちゃんの耳の検査費用を一人につき7,000円助成 新生児聴覚検査費助成金 約29万円

説明 生まれつき聴覚に問題がある赤ちゃんは、1,000人に1~2人といわれているが、早いうちに異常を発見し、適切な治療や支援を受けることで、ことばの発達等への影響が最小限に抑えられることが分かっているため、一人当たり7,000円を上限に助成するもの。

詳しくは保健センターで聞けるよ。



まちは どうなっちょうと



南糸田地区・ 交差点改良工事 (県道赤池糸田線)

見通しの悪いカーブの道が
まっすぐになるよ！



◀3月16日撮影



小・中学校 フェンス改修

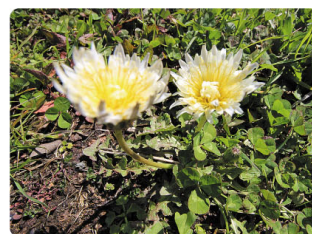
◀3月16日撮影

▲小学校

ブロック塀を取り壊して地震がきたときに安全に通学できるようにしたよ！



中学校▶



町内の春

3月16日撮影

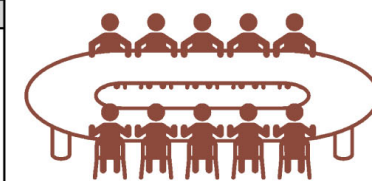


あつたよ！
泌川、中元寺川周辺に
きれいな花やつくしが



令和2年第1回糸田町議会定例会 (3月5日~3月17日)

議案名	結果	詳細
専決処分について(訴えの提起)	承認	全会一致
糸田町附属機関の設置に関する条例	可決	
糸田町部落差別の解消の推進に関する条例	可決	
糸田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町立の学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町敬老祝金条例の一部を改正する条例	否決	
糸田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町地域福祉基金条例を廃止する条例	可決	
令和元年度糸田町一般会計補正予算	可決	
令和元年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決	全会一致
令和元年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計補正予算	可決	
令和2年度糸田町一般会計予算	可決	
令和2年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計予算	可決	
令和2年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決	
令和2年度糸田町学校給食センター事業特別会計予算	可決	
令和2年度糸田町後期高齢者医療特別会計予算	可決	
令和2年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計予算	可決	
糸田町教育委員会教育委員の任命について	同意	
人権擁護委員候補者の推薦について	適任	
人権擁護委員候補者の推薦について	適任	
工事請負契約の締結について	可決	
契約変更請書の締結について	可決	
医療・介護労働者の全国を適用対象とした最低賃金(特定最低賃金)新設と労働条件の改善を求める意見書の提出に関する請願書	採択	請願
医療・介護労働者の全国を適用対象とした最低賃金(特定最低賃金)新設と労働条件の改善を求める意見書	可決	
糸田町選挙管理委員及び補充員の選挙 委員4名(荒牧孝春・末吉豊・米満進・田中純子)と補充員4名(久留米諭久恵・植田政美・松岡静江・轟木弘子)を、指名推選すること。	8名 当選	選挙



□は賛成 □は反対
※議長に採決権はないため「一」としてしています。可否同数の場合のみ裁決権を行使します。



令和2年1月~3月 議会活動ピックアップ!

1/12 田川地区消防団 合同出初式
開催町挨拶をする井手元議長▶

1/15 町村議会議員研修会
◆とき 1月15日(水)
◆ところ パピヨン24 ガスホール
◆参加議員 井手元・村上・早麻・竹田・城島・谷口輝・谷口健
◆研修内容
▶第1部 「政治とメディア - 現在・過去・未来 -」
村田 純一氏(時事通信社福岡支社長)
▶第2部 「海に守られた日本から海を守る日本へ」
山田 吉彦氏(東海大学海洋学部教授)

**井手元議長
県会長・郡会長
職務報告**
■1月8日・9日
(県・会議
【沖縄県】)
■2月5日・6日
(県・会議
【東京都】)

1/12 おめでとう はたちの集い
来賓として参加

議長交際費

議長交際費 執行状況(令和2年1月~3月)

日	摘要	支払金額
2月14日	豊前地区三郡町村議会議長会 会議負担金	8,000円
3月17日	議会から退職課長4名への 花束代(4名×5,000円)	20,000円
合 計		28,000円

入札結果

工 事 名	業者名	予定額(円)	金額(円)	割合(%)
糸田町防災行政無線(同報系)デジタル化整備工事	日本電気(株)九州支社	194,017,000	147,460,000	76.00
町民体育館等解体工事(2工区)	中村総建	30,724,000	17,950,000	58.42
町民体育館等解体工事(3工区)	泌泉建設	12,947,000	7,000,000	54.06

全国町村議会議長会から永年勤続表彰、功労表彰が贈られ、第1回定例会本会議初日に伝達されました

表彰名簿

全国町村議会議長会 創立70周年記念表彰	町村議会議員として 30年以上	田中 隆之 早麻 章三 井手元正人
自治功労者表彰	町議会議員として議会の運営及び地域の振興発展に特に顕著なる功労のあった者	井手元正人



▲ 田中議員



▲ 早麻議員



▲ 井手元議員

金山あじさい園 桜の風景



散策

今年の春は、新型コロナウイルスの影響で誰もが不安を抱えながら過ごしているが、糸田町の桜は満開になり心を癒してくれる。金山工場用地(金山イングストリーパーク)の入り口に平成16年度に植樹された陽光桜がある。

この桜は、戦争中青年学校で教師をしていた方が、戦争で教え子達を死なせたと自分を責め、二度と戦争をしない平和な世界にしたいとの思いから、長い年月をかけて苦心の末つくられた桜。映画にもなった。広報委員で3月の中頃に陽光桜の写真を撮りに行った。青空に向かって濃いピンクの花びらが咲き誇り、沈みがちな心をパツと明るくしてくれた。

4月に入って中元寺川沿いの桜も満開になった。この桜は昭和の終わり頃に植樹され、30数年になる。いつも新しい門出を祝ってくれる。表紙の双子ちゃんは「はじめてのランドセル」と言ってポーズをとってくれた。

世界中が目に見えないウイルスと闘っている。今、自分でできることを精一杯するしかない。議会だよりの編集も、今号は広聴(町民からの声)をたくさん取材したいと協議していたが、思うようにできなかった。幸いにも前号で、中学生の部活訪問は最終回になり全部活を訪問することができた。

うら表紙の桜の写真で、少しでも笑顔になっただけだと思う。

これからも広報委員一同、町民のための取材に全力で取り組んでいきたい。
(議会広報常任委員会委員長 小嶋 康子)



「議会だより」アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせください。

設置場所

- ・糸田町役場1階 住民課前
- ・糸田町役場3階 議場傍聴席入口
- ・糸田町社会福祉センター 入口正面

議会を傍聴に
来ませんか